

Catcher



ようやく秋も深まり、各地で紅葉の季節を迎えています。うっすらと雪化粧した姿を楽しみながら富士山を眺める毎日です。

10月は公務で三島を留守にする日が続き、地域のお祭りや様々なイベントにも思うように出席が叶わず、大変申し訳ありません。集まった方々と語り合い、皆さんの笑顔から元気をもらうひと時を、私は毎年楽しみにしております。人と人との絆は何ものにも代えがたい『宝』だと、忙しい日々の中で改めて感じています。

文化・芸術の秋、食欲の秋、読書の秋、「広報みしま11月号」には、たくさんの秋の楽しみが溢れています。つかの間の秋を是非、三島の街で楽しんでください。「広報は読み切れない」と敬遠される方も多く聞きます。月1回の発行となり一度にお伝えする内容が増えていますが、どの紙面も文字や言葉を工夫したり写真を添えて分かり易くまとめられ、三島市の大切な事や暮らしに役立つこと、皆様の興味に合わせた活動などがページごとに整理されています。読むだけで三島のひと月が見渡せる、面白い冊子です。

秋のメインイベントは、なんといっても楽寿園の菊まつりです。今年のテーマは御鎮座百三十年の式年を迎えた「平安神宮」です。職員も総出で最大高さ4mのオブジェを制作し、丹精込めて育てた約8000鉢の色とりどりの菊の花で園内を彩ります。心配された猛暑の影響もなく無事に開催を迎えホッとしています。一同の頑張りに思いを馳せて眺めたいと思います。

三島市長 豊岡 武士

豊岡たけし後援会だより 2025 11 月号

全国街道交流会議第14回全国大会「三島大会」

11月21日（金）、全国街道交流会議第14回全国大会「三島大会」が開催されます。テーマは「温故創新～街道（みち）と日本創生」。東海道「箱根八里」、下田街道という日本史大転換の舞台となってきた歴史街道を通して近隣地域とのつながりを見直し、

“四ツ辻のまち・三島”から「みち」や「まち」が結ばれつながる新たな交流の時代を提言します。俳優の高橋英樹さんと三島市長による記念対談も行われます。

全国街道交流会議第14回全国大会「三島大会」

日時：令和7年11月21日（金）13:30より（開場13:00）

場所：三島市民文化会館 大ホール

【開会セレモニー】 13:30～ ※郷土芸能披露 シャギリ

□主催者あいさつ

「三島大会」実行委員長 三島市長 豊岡 武士

特定非営利活動法人全国街道交流会議会長 森地 茂 氏

□来賓あいさつ

国土交通省中部地方整備局長、国土交通省中部運輸局長

【記念対談】 14:10～15:30（80分）

「よみがえる道ドラマ」 俳優 高橋英樹さん×三島市長

記念対談「よみがえる道ドラマ」



俳優
高橋 英樹 氏

1961年高校在学中に日活ニューフェースとして日活株式会社に入社。1963年『伊豆の踊子』で吉永小百合の相手役を務める。1968年NHK大河ドラマ『竜馬がゆく』でテレビドラマ初出演。以降、テレビに活躍の場を移し、『桃太郎侍』、『遠山の金さん』などに出演し、いずれも代表作となった。様々な時代劇に出演するかわら、十津川警部シリーズなどの現代劇、バラエティ番組にも出演。
俳優として演じた歴史上の人物のゆかりの地や山城を訪ねることを趣味としている。

「三島大会」実行委員長
三島市長 豊岡 武士 氏

1943年静岡県三島市生まれ。1966年日本獣医学専門学校卒業、同年静岡県庁入庁。1999年より静岡県議会議員を3期務める。2010年より三島市長を務める。全国史跡整備市町村協議会会長、スマートウエルネスシティ首長研究会会長、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会副会長も務める。



コーディネーター

静岡新聞社東京支社長 風間 ぼえみ 氏

1972年静岡県清水市（現静岡市清水区）生まれ。1995年筑波大学第一学群人文学類卒、同年静岡新聞社・静岡放送入社。社会部、掛川支局、浜松総局などで取材活動し、東京編集部長、政治部長を経て、2024年4月より現職。2010年3月～2014年3月に三島支局長を務めた。

令和7年度 新庁舎整備事業 市民説明会資料より

基本構想の概要

はじめに

現在の市役所は**老朽化**、**狭あい化**、**庁舎機能の分散**などの課題から、市民の皆様には大変ご不便、ご迷惑をおかけしています。

この課題解決に向けて平成27年度より新庁舎整備の検討を進めており、令和7年1月に新庁舎整備事業の骨格となる基本理念や基本方針、整備地案などの基本的事項を示した「三島市新庁舎整備基本構想」を策定したところです。

市庁舎の現状

築後65年以上が経過
(文化財を除き県内で最も古い)



通路や執務室が狭い
(プライバシーの確保が難しい)



施設が分散している
(施設間の移動が必要)



3

基本構想の概要

これまでの取り組み

新庁舎整備については、平成27年度より本格的な検討を開始しました。これまでに**約10年間**市民の皆様、議会をはじめ、民間業者や、他自治体、外部有識者など、様々な方から広く意見を集め、市民にとって使いやすく、便利な庁舎となるよう、検討を重ねてきました。

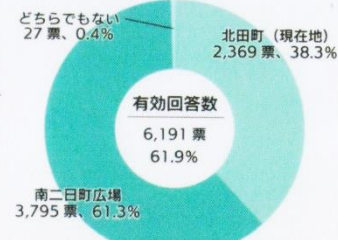
平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
庁内での検討開始	市議会での検討開始	市議会からの提言	市議会による他市町視察	市民アンケート調査①	市民会議	民間業者と対話型市場調査	市民ワークショップ	外部有識者による委員会	市民アンケート調査②

4

基本構想の概要

新庁舎整備地の提案

新庁舎の整備地案については、市民や議会からいただいた多くのご意見をもとに、費用面や防災面、利便性などに加え、跡地の活用、歴史的背景、土地の所有状況、環境面など、様々な観点から検討や検証を重ねてきました。さらに市民アンケート調査の結果も尊重したうえで、総合的に判断した結果、新庁舎の整備地を**南二日町広場**として提案しています。



令和6年5月に市民1万人に「どちらが整備地にふさわしいか」を聞いたアンケート調査の結果

11

新庁舎整備地は、市民、新庁舎整備検討委員会、議会からの御意見等を基に検討や検証を重ね、市民アンケート調査の結果も尊重した上で、新庁舎整備推進特別部会による検討や部長会議の審議を行い、総合的に判断した結果から、「南二日町広場」を市として提案いたしました。令和7年6月議会では賛成13、反対8、欠席1で特別議決2/3の賛成が得られず、可決にいたりませんでした。

基本構想の概要

南二日町広場での新庁舎の想定

- ・5階建て1棟を想定しています。
- ・既存の土のグラウンド部分に庁舎を新築します。
- ・既存サッカーグラウンドは残し、グラウンドゴルフ場は再整備します。また、それぞれのグラウンドは相互に利用できるようにします。
- ・浸水対策として敷地の一部をかさ上げし、国道1号に直接出入りが出来るようにします。
- ・敷地内に円滑な導線を確保するための新しい道路を整備します。
- ・新庁舎の現時点での概算事業費は**約105.8億円**となります。
- ・最新の国土交通省の予算単価をもとに金額を算出しています。
- ・物価上昇率は年間3%を想定しています。



13

基本構想の概要

候補地の比較

基本構想において、候補地とした北田町 (現在地) と南二日町広場における計画案について様々な検討を行いました。

	北田町 (現在地)	南二日町広場
概算事業費	約117億円	約105億8千万円
概算ライフサイクルコスト	約338億5千万円	約314億4千万円
工期	6年以上	3年
仮設庁舎	必要	不要
1階床面積想定	約2,000㎡	約2,700㎡
1階配置可能部署想定	7部署	15部署
跡地の想定箇所	5か所	6か所

15

これまでにいただいた懸案事項 (抜粋)

浸水対策については問題ないのか

これまで大場川では、平成29年9月と平成10年8月に護岸の浸食が発生していますが、静岡県ではこれら2度にわたる被害を受け既に改修工事を完了しており、これにより、平成10年以降、大雨による護岸の浸食などの大きな被害は発生していません。

なお、このような状況を踏まえた上で、南二日町広場における新庁舎整備の配置計画におきましては、浸水対策として敷地の一部をかさ上げし、**国道1号に直接出入り**ができるように配慮しています。

25

条例案の審議にあたり議員からいただいた御意見やこれまでの懸案事項について、改めて市の検討の経緯と判断の根拠を示して丁寧に説明するとともに、さらなる調査・検討を重ねてまいります

これまでにいただいた懸案事項 (抜粋)

交通混雑が心配

今後の展開

より専門的で具体的な検証を行うため、**交通アセスメント※業務を実施**します。

※数か所で交通量調査を実施し、現状分析をします。また、庁舎ができた場合の交通量を推測し、必要な交通対策を検討します。

- ・実施した現状調査を踏まえると、交通混雑のピークは庁舎開庁時間よりも前の時間帯であるため、現状での交通混雑は庁舎利用者に直接的な影響は与えにくいものと考えますが、庁舎開庁時に想定される交通混雑がピーク時を上回るなどの影響が確認されれば、庁舎整備としての対策を検討します。
- ・開庁時間よりも前となるピーク時は、職員の通勤と重なる恐れがあります。現状では約250名の職員が自動車通勤をしているため、交通アセスメントの結果を踏まえ、動線や時間帯の分散を検討します。
- ・大型トラックよりも踏切による影響が大きいものと思われるが、交通アセスメントの結果を踏まえ総合的に判断し、必要な対策を検討します。

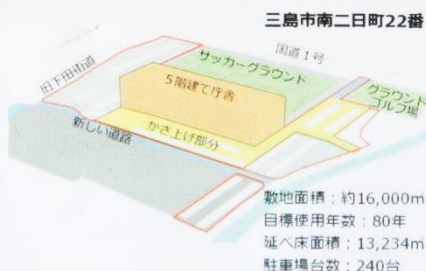
29

これまでにいただいた懸案事項 (抜粋)

サッカーグラウンドは残るのか

建築物と同様に、スポーツ施設についても、ファシリティマネジメントの観点から統廃合の検討が必要ですが、新庁舎はサッカーグラウンド敷地には配置しないため、使用できる間は、現在のサッカーグラウンドは現状のまま残ります。

グラウンドゴルフの練習場所は再整備し、サッカーグラウンドとあわせ相互利用を可能とするなど多目的な利用を検討します。



30

これまでにいただいた懸案事項 (抜粋)

自宅から遠くなる

総務省が公表する国勢調査の結果を基とした人口重心 (人口分布から割り出した中心) は、日の出町新町橋付近となっており、北田町 (現在地) から約800m、南二日町広場からは約1,000mといずれも離れていないことから、人口分布の観点においては適切なものにとらえています。



31

詳しくは、三島市ホームページ「令和7年度 新庁舎整備市民説明会資料」をご覧ください。市公式 YouTube では説明動画も公開しています